

災害を自分事として ～9月1日は防災の日～

備えの基本「自助」と「共助」

災害時に大切なことは、まず自分の身を自分で守る“自助”と、地域住民がお互いに助け合う“共助”です。日常の備えや地域とのつながりが、災害時に役に立ちます。

☎ 危機管理課 ☎ 267-4763

自助

- ハザードマップで危険な箇所や避難経路を確認
- 1週間家族が生活できる物資を備蓄（携帯トイレ・食料・水など）
- 家具の転倒防止対策の実施
- 正確な災害情報を得るため、ぎふ防災安心メールに登録
メール登録はこちら▶



共助

平成7年の阪神・淡路大震災では、倒壊家屋の下から救出された人の約3割が、近隣住民などに救出されました。

【地域活動に参加しましょう】

災害時に避難所運営などを行う自主防災組織を担う自治会では、日頃から夏祭りや運動会、清掃活動などを行っています。地域活動に積極的に参加し、顔の見える関係をつくりましょう。

熊本地震被災地支援

令和8年熊本地震の被災地を支援するため、岐阜市からも熊本県へ職員を派遣しています。被災地では、災害派遣精神医療チーム(DPAT)などによる医療支援活動や、応急給水活動など被災者の生活を支える活動に取り組みました。今後も被災地の状況に応じた支援を行っていきます。



9.12豪雨災害から50年

岐阜県史上最悪の水害ともいわれる昭和51年9月12日の豪雨災害を風化させることなく次世代へ継承するため、身近なところで起こった災害を振り返り、いつ起きるかもしれない災害に備えるきっかけにしましょう。



昭和51年9月 豪雨被害 柿ヶ瀬、折立方面 出典：岐阜市史

昭和51年9月に発生した「9.12豪雨災害」では、長良川やその支川が著しく増水し、多くの住宅が水につかったほか、道路の冠水や交通機関への影響も生じ、市民生活は深刻な影響を受けました。

9.12豪雨災害の写真を募集

被害の状況や人々を守るために行われた活動を振り返り、次世代へ継承するため「9.12豪雨災害」の写真を募集します。提供いただいた写真は、今後イベントなどで利用するほか、エアー浸水ARアプリ「みずくる」に掲載します。

募集期間 9月1日(火)～18日(金)

対象写真 9.12豪雨災害(安八豪雨)当時の写真(浸水や避難の様子、災害後のまちなみ、地域住民による助け合いの様子など)

提供方法 提供フォーム・窓口



HP 1041319

市庁舎ライトアップ

亡くなった方への追悼と過去の大規模災害を思い起こすため、市役所本庁舎を青色にライトアップします。

日時 9月9日(水)～13日(日)の午後7時～9時

【共通】☎ 水防対策課 ☎ 214-4854

防災・消防を楽しく学ぶ

防災・消防に関する展示や体験などを通して、日常の備えや地域とのつながりについて考え、一人一人が「もしも」に備えましょう。

ぎふ防災マルシェ2026×消防フェスタ

日時 10月3日(土)・4日(日)午前10時～午後4時

場所 マーサ21

費用 無料

●事前申込が必要な体験

- はしご車搭乗体験
- バギー乗車体験

申込 岐阜市LINE公式アカウント/9月1日(火)～15日(火)
※申込者多数の場合は抽選

- 岐阜市LINE公式アカウントを友だち追加
- トーク画面の基本メニューから「消防フェスタ申込はコチラ」を選択
- 体験ごとに必要事項を回答して申し込む



友だち追加は
こちら▶



防災マルシェ▶



HP 1040953

消防フェスタ▶



HP 1040826

●当日参加可能な体験

- イベントステージ
- 防災体験・展示ブース
- 防災自由研究展示
- 地震体験
- VR・ARによる災害体験
- 消防音楽隊屋外コンサート(3日のみ)
- 9.12豪雨災害パネル展示 など

注目イベント

未来の防災リーダー 自由研究発表会

「未来の防災リーダー講習会」の受講者が、自由研究の成果を発表します。子どもたちの発表から防災について考えてみませんか。

日時 10月3日午後1時～ 場所 マーサスクエア

※その他にも多数イベントあり。天候などにより、内容変更・中止の場合があります。

☎ 危機管理課 ☎ 267-4763、消防総務課 ☎ 262-7161

防災気象情報を確認し、早めの備えを

[取るべき行動など]

氾濫 大雨 土砂災害 高潮

レベル 5 特別警報	既に安全な避難ができず、命が危険な状況。今いる場所よりも安全な場所へ直ちに移動
▼ここまでに必ず避難▼	
レベル 4 危険警報	危険な場所から全員避難！台風などにより暴風が予想される場合は暴風が吹き始める前に避難を完了
レベル 3 警報	避難に時間がかかる高齢者や障がいのある人は危険な場所から避難。その他の人も必要に応じて避難の準備や自主避難
レベル 2 注意報	ハザードマップなどで災害リスクを再確認。市から発表される避難情報の把握手段を再確認
レベル 1 早期注意情報	災害への心構えを高める

※義務教育学校在学の児童生徒は、記事中の「小1～小6」・「中1～中3」を「1～9年生」の対応する学年にそれぞれ読み替えます。

※掲載記事の内容については、各担当部署へお問い合わせください。

◎広報ぎふ9月1日号は、8月24日時点の情報で作成しています。掲載記事の内容が変更となる場合がありますので、最新情報は市ホームページをご覧ください。

■人口 396,188人(156人減) ■世帯数 191,345世帯(50世帯増) ※令和8年8月1日現在()内は前月との比較

発行/岐阜市 ※無断転載・無断複製を禁じます。
編集/市長公室広報広聴課 ☎ (058) 214-2387